

全国162校がエントリー！日本最大の高校華道コンクール



《 東北地区大会 取材のお願い 》

8月20日（月）13時～17時

せんだいメディアテーク オープンスクエア（仙台市青葉区春日町2-1）

華道家元池坊（本部：京都市）は全国162校が高校華道日本一を競う、日本最大の高校華道コンクール「Ikenobo 花の甲子園2018 Supported by ANA」を8月より全国15か所で開催しています。

つきましては、8月20日（月）13時～17時、「東北地区大会」を、せんだいメディアテーク オープンスクエア（仙台市）にて開催します。東北地区（青森県・岩手県・秋田県・山形県・宮城県・福島県）で華道を学ぶ12校の高校生が3人1組で技を競い、勝ち上がった1校が、11月11日（日）に京都・池坊会館で行う「全国大会」に出場できます。

報道関係の皆様には、何卒ご取材賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



昨年の「東北地区大会」の様子



「Ikenobo花の甲子園」プロモーション映像
URL:<https://www.youtube.com/watch?v=SWvrD290-Ww>

開催概要

- ◆日時 : 8月20日（月）13:00～17:00 ※12:30より受付いたします。
 - ・13:00～ 開会、出場校・審査員の紹介、審査基準等説明など
 - ・13:15～ 各校による、いけばなのいけこみ（45分間）
 - ・14:00～ 各校による、いけばなのプレゼンテーション披露
 - ・15:00～ 休憩
 - ・16:00～ 審査結果発表、審査員から作品講評、表彰式
 - ※優勝した1校が、11月11日（日）の「全国大会」に出場できます。
 - ※今年から観客投票による【個人賞】を設け、上位5作を表彰します(結果発表は後日HPにて)。
 - ※今年からANA（全日空）の特別協賛をいただいております。
 - ◆会場 : せんだいメディアテーク オープンスクエア（仙台市青葉区春日町2-1）
 - ◆出場校 : 東北地区（青森県・岩手県・秋田県・山形県・宮城県・福島県）で華道を学ぶ12校
 - 【青森県】青森県立六戸高等学校
 - 【岩手県】盛岡大学附属高等学校
 - 【秋田県】秋田県立平成高等学校、秋田県立湯沢翔北高等学校、秋田県立横手城南高等学校、秋田市立秋田商業高等学校
 - 【山形県】山形学院高等学校
 - 【宮城県】宮城県蔵王高等学校、宮城県涌谷高等学校、
 - 【福島県】福島県立あさか開成高等学校、福島県立安積黎明高等学校、福島県立橘高等学校
- ※各校のチーム名、特徴などは次ページをご参照ください。

◆当日の取材についてお願い

お手数ですが会場準備の都合上、**8月17日（金）まで**に別紙「ご取材返信用紙」にて、ご参加の有無をお知らせくださいますようお願い申し上げます。
スマートフォン・タブレットの場合、右記のQRコードを読み込んでいただくと、メールで簡単に申請ができます。

取材申込用
QRコード



◆「東北地区大会」出場校（順不同）



青森県立六戸高等学校（青森県六戸町）

チーム名：彩(いろどり)

「私達は、日々のおけいこを大切にしてきました。自分の個性を生かして花を生け、明るく元気に花の甲子園にのぞみたいと思います。」



盛岡大学附属高等学校（岩手県盛岡市）

チーム名：Morifu

「チーム名のMorifuは、代々の先輩方から受け継いだものです。「京都に行きたい!!」という強い願いを花に込め、会場の皆様にお届けします。花が大好きな、真剣に花と向き合う3人組です。」



秋田県立横手城南高等学校（秋田県横手市）

チーム名：花こまち

「2年生1人、1年生2人のフレッシュなチームです。先生や先輩方の教えを元に、限りない可能性にチャレンジしたいです。」

※2017年度「東北地区大会」優勝校



秋田県立平成高等学校（秋田県横手市）

チーム名：万華(ばんか)

「それぞれ性格は違うものの、目指している所は同じなので、楽しんで生きたいです。」



秋田県立湯沢翔北高等学校（秋田県湯沢市）

チーム名：ヴィヴィッド小町

「私たちは、伝統文化を大切にしながら新しいことにも積極的にチャレンジしています。お花のように生き生きとし、小野小町のような美しさを表現できるようにと、チーム名に思いを込めました。全国大会のステージに立てるように一生懸命頑張ります。」



秋田市立秋田商業高等学校（秋田県秋田市）

チーム名：秋商Welcome

「先生ともメンバーとも仲の良いとても明るく、楽しいチームです。メンバー全員1年生ですが、1人1人しっかりと花と向き合い、私たちはいつもやる気満々です。また、学んできたことを生かし、皆高みを目指しているすばらしいチームです。」

◆「東北地区大会」出場校（順不同）



山形学院高等学校（山形県山形市）

チーム名：Fly to the future

「チーム名の「Fly to the future」のように、私達3人が、これから進む道はそれぞれ違いますが、「未来へ希望を抱いて羽ばたこう！」という熱い気持ちで生けたいと思います。」



宮城県涌谷高等学校（宮城県涌谷町）

チーム名：かすみそう

「私達は、明るく個性あふれるチームです。大会本番では一人一人が自分の思いをいけばなに込め、見る人の心に届く作品にしたいです。三人で心を一つにして頑張ります。」



福島県立安積黎明高等学校（福島県郡山市）

チーム名：花のセブンティーン

「1つ1つの花の命を大切にし、「命を生かす」ということを意識し、活動に取り組んでいます。持ち前の明るさとチームワークの良さを生かし頑張ります。」



宮城県蔵王高等学校（宮城県蔵王町）

チーム名：あすなるFlowers

「私たちは、学年がバラバラのチームですが1人1人が日々のお稽古を大切にし、自分らしい生け花を生けられるように一生懸命取り組んでいます。大会でもお稽古の成果が出せるように精一杯、頑張ります。」



福島県立あさか開成高等学校（福島県郡山市）

チーム名：日本文化部

「私たちは、福島県唯一の国際科学科という全国的にも特色のある単位制の学校で学んでいます。「Global Spirits」「Creative Spirits」「Human Spirits」の校訓のもとで学んだ国際性豊かな考え方と日本文化部で培った和の精神、三人の個性豊かな表現を生かし、私たちにしかできない「いけばな」を披露します。」



福島県立橋高等学校（福島県福島市）

チーム名：Belle Fleur(べる ふるーる)

「私たちはとても仲がよく、常に思いやりと笑顔忘れません。それゆえに普段は和気あいあいとしていますが、生け込みの時はそれぞれが自分と真剣に向き合っています。」

《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします》

一般財団法人池坊華道会 小橋・白石 TEL：075-231-4922 FAX：075-255-3568

株式会社TMオフィス 馬場・石原 TEL：03-5288-7280 FAX：03-5288-7281

E-MAIL：ikenobo@tm-office.co.jp

◆華道家元池坊 公式WEBサイト <http://www.ikenobo.jp>

◆Ikenobo花の甲子園 特設WEBサイト https://www.ikenobo.jp/hana_no_koushien

